

2025 年度(令和 7 年度)兵庫県立大学一般選抜及び 工学部学校推薦型選抜(1月出願)における教科・科目等について

平成 30 年告示高等学校学習指導要領に対応した 2025 年度(令和 7 年度)入学者選抜(一般選抜等)における大学入学共通テストの実施教科・科目及び個別学力検査の取扱いについて、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

旧教育課程(平成 21 年 3 月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程)履修者(高等学校(中等教育学校の後期課程並びに特別支援学校の高等部を含む。)に令和 4 年 4 月に入学し、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者以外の者)に対する経過措置は、後日改めて公表します

なお、内容は今後変更する場合がありますので、隨時お知らせする予告を必ず確認ください。

記

1 大学入学共通テスト

- 新たに出題科目として導入される『情報 I』は、本学の一般選抜において、全学部・全試験日程で必須科目として試験を課します。
- 各学部・試験日程において指定する教科・科目等は、【別紙 1】、【別紙 2】及び【別紙 5】を確認ください。
- 工学部のみ、大学入学共通テストを出題科目とする学校推薦型選抜を実施しますが、対象とする高等学校の学科により試験実施区分が異なりますので留意ください。

2 個別学力検査

- 「情報」は、全学部・全試験日程において試験科目として課しません。
- 各学部・試験日程において指定する教科・科目等は、【別紙 3】～【別紙 5】を確認ください。
- 国際商経学部の一部選抜において、民間英語資格・検定試験結果を利用します。

【大学入学共通テスト 指定教科・科目等一覧】

資料2【別紙1】

学部・学科・コース・系・日程				教科・科目等	教科・科目数	国語	外国语					数学		情報	理科					地理歴史・公民									
							① 『国語』	② 『英語』	③ 『ドイツ語』	④ 『フランス語』	⑤ 『中国語』	⑥ 『韓国語』	⑦ 『数学I』	⑧ 『数学II・数学A』	⑨ 『数学II・数学B・数学C』	⑩ 『情報I』	⑪ 『物理基礎/地学基礎』/『生物基礎/化学基礎』	⑫ 『物理』	⑬ 『化学』	⑭ 『生物』	⑮ 『地学』	⑯ 『地理総合研究』	⑰ 『日本史総合研究』	⑱ 『歴史・世界史総合研究』	⑲ 『地理総合・公・歴史総合』	㉑ 『公共・倫理』	㉒ 『公共・政治・経済』		
一般選抜	国際商経学部	国際商経学科	前期	経済学コース・経営学コース	6教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)								
	社会情報科学部	社会情報科学科	前期	6教科7科目	◎	◎	—					—	◎	◎	◎	1/5 (A、B、C)					1/6 (X、Y)								
	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	前期	6教科8科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	—	1/6 (X、Y)									
	理学部	物理科学科 生命科学科	—	中期	5教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	2/4					—							
	環境人間学部	環境人間学科	文系型	前期	5教科6科目 又は 6教科6科目	◎	1/5					—	◎	—	◎	2/11 (A、X)					1/6 (X、Y)								
						◎	◎	◎	—																				
			理系型	前期	6教科7科目	◎	1/5					—	◎	◎	◎	—	1/4 (B、C)					1/6 (X、Y)							
						◎	◎	◎	—																				
	看護学部	看護学科	—	前期	6教科6科目	◎	◎	—					—	1/2		◎	—	1/4 (B、C)					1/6 (X、Y)						
	学校推薦型選抜	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	普通科・理数科等	4教科6科目	—	◎	—					—	◎	◎	◎	—	◎	◎	—	—	—	—	—	—				

【凡例】

「◎」=必須科目

「—」=指定科目ではない科目

「1/5」=5科目中1科目を選択（以下同様）

指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法は、別紙2で確認すること。
(表中のA~D、X・Yと対応)

【学部情報】

○工学部

学校推薦型選抜は、対象となる高等学校の学科により分類している。

上表※1：工業科等で⑪の科目を選択する際、「物理基礎」「化学基礎」2科目のうち、1科目を必須とする。

○環境人間学部

「文系型」「理系型」とは、大学入学共通テストにおける科目の選択方法や科目配点の違いによる受験型の名称を示し、自身が希望する型を出願時に選択する必要がある。なお、入学後(2年進級時)のコース(系)選択には影響しない。

大学入学共通テストの指定科目を超える科目を受験した場合の成績の採用方法等

1 教科・科目の取扱い

(1) 外国語

- ・②を選択した場合、リスニングを含む。

(2) 数学

- ・看護学部において、⑧及び⑨を両方受験した場合、得点の高いものを採用する。

(3) 数学及び情報

- ・工学部(学校推薦型選抜：工業科等)において、⑨及び⑩を両方受験した場合、得点の高いものを採用する。

(4) 理科

A : ⑪は4つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

なお、環境人間学部食環境栄養課程に限り、「地学基礎」は対象外とする。

B : ⑪～⑯から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後後に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。

C : ⑪～⑯(環境人間学部理系型及び看護学部は⑫～⑯、環境人間学部食環境栄養課程は⑪～⑭)から2科目を受験した場合、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

(5) 地理歴史・公民

X : ⑯『地理総合、歴史総合、公共』は3つの出題範囲の中から2つを選択回答し、1科目とみなす。

Y : ⑯～⑳から2科目受験した場合、解答順に、前半に受験した科目を第1解答科目、後後に受験した科目を第2解答科目と呼び、1科目のみ受験した場合は当該科目を第1解答科目とみなす。いずれの場合であっても、第1解答科目を採用する。

※環境人間学部文系型に限り、下記2に記載する取扱いを合わせて確認すること。

2 環境人間学部文系型の選択科目の取扱い

・⑪～㉑の中から2科目以上(最大4科目)受験した場合、採用可能な組合せは下記①～③の3パターンであり、その中で最も高い合計点を採用する。

① 理科の第1解答科目と地理歴史・公民の第1解答科目

② 理科の第1解答科目と第2解答科目

※同一名称を含む2科目の組合せは採用できない。

(例) ⑪(物理基礎、化学基礎)、⑫物理を受験

→『物理』が同一名称に該当するため不可

③ 地理歴史・公民の第1解答科目と第2解答科目

・地理歴史・公民から2科目受験した場合、文部科学省が示す表1のとおり、受験を認められる組合せが限られる。

(表1)

		『地理総合、地理探究』	『歴史総合、日本史探究』	『歴史総合、世界史探究』	『地理総合、歴史総合、公共』			『公共、倫理』	『公共、政治・経済』
					「地理総合」 及び 「歴史総合」	「地理総合」 及び 「公共」	「歴史総合」 及び 「公共」		
『地理総合、地理探究』		○	○	×	×	○	○	○	○
『歴史総合、日本史探究』		○	○	×	○	×	○	○	○
『歴史総合、世界史探究』		○	○	×	○	×	○	○	○
『地理総合、歴史総合、公共』	「地理総合」 及び 「歴史総合」	×	×	×				○	○
	「地理総合」 及び 「公共」	×	○	○				×	×
	「歴史総合」 及び 「公共」	○	×	×				×	×
『公共、倫理』		○	○	○	○	×	×		×
『公共、政治・経済』		○	○	○	○	×	×	×	

※上記6出題科目のうちから2出題科目を選択する場合は、「○」の組合せから選択でき、「×」の組合せは選択できない。

【個別学力検査 指定教科・科目等一覧】

資料2 【別紙3】

教科・科目等					外国語	数学	理科			総合問題	小論文	面接
					英語	数学	物理	化学	生物	総合問題	小論文	面接
一般選抜	国際商経学部	国際商経学科	経済学コース・経営学コース	前期	◎	◎	—			—	—	—
				後期	民間英語資格・検定試験結果		—			—	—	—
			グローバルビジネスコース	前期	—	◎	◎	—		—	—	—
	社会情報科学部	社会情報科学科	—	前期	—	◎	◎	—		—	—	—
				中期	—	—	—	—	—	—	—	—
	工学部	電気電子情報工学科 機械・材料工学科 応用化学工学科	—	前期	◎	◎	◎	◎	—	—	—	—
				後期	—	—	—	—	—	—	—	—
	理学部	物質科学科	—	中期	—	◎	◎	1/2	—	—	—	—
		生命科学科	—		—	—	—	1/3			—	—
	環境人間学部	環境人間学科	—	前期	—	—	—			◎ (英・国・数)	—	—
				後期	大学入学共通テスト及び出願関係書類で判定し、個別学力検査は課さない							
	看護学部	看護学科	—	前期	—	—	—			◎	◎	—
				後期	—	—	—			—		—

【凡例】

「◎」=必須科目
 「—」=指定科目ではない科目
 「1/2」=2科目中1科目を選択（以下同様）
 「民間英語資格・検定試験結果」=民間英語資格・検定試験結果の出願時提出を必須とし、取得CEFRレベルによって段階的に得点換算する。（出願基準及び換算得点は別紙4のとおり）

【学部情報】

○環境人間学部

大学入学共通テストにおいては「文系型」「理系型」「食環境栄養課程」と受験型を分けるが、個別学力検査では同一の試験を課す。

2025年度(令和7年度)兵庫県立大学一般選抜における科目別出題範囲等について

1 全学部共通事項

複数日程で試験を実施する学部・学科の場合、出題範囲は選抜日程ごとに変更することはない。

2 教科・科目情報

(1) 英語

【国際商経学部、社会情報科学部、工学部、理学部】

〔英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II、論理・表現III〕

【国際商経学部の民間英語資格・検定試験結果利用】

(前期日程)グローバルビジネスコース及び(後期日程)経済学・経営学コース

- ・当日試験は実施せず、民間英語資格・検定試験結果の出願時提出を必須とし、出願資格として設定する。
- ・提出のあった結果は下表のとおり、CEFR レベルに応じ、得点に換算する。

CEFR レベル	ケンブリッジ 英語検定	英検	TEAP (4技能)	TEAP CBT	IELTS	TOEIC L&R /TOEIC S&W	TOEFL iBT	GTEC	換算得点	
									前期 グローバル ビジネスコース	後期 経済学コース・ 経営学コース
C1 以上	180～	1級	375～	800	7.0～	1845～	95～	1350～	400点 (満点)	200点 (満点)
B2	179 ～160	準1級	374 ～309	795 ～600	6.5 ～5.5	1840 ～1560	94 ～72	1349 ～1180	320点	160点
B1	159 ～140	2級	308 ～225	595 ～420	5.0 ～4.0	1555 ～1150	71 ～42	1179 ～930	240点	120点
A2	139 ～120	準2級	224 ～135	415 ～235	—	1145 ～625	—	929 ～680	出願資格 なし	80点

※ TOEIC L&R/TOEIC S&W は、TOEIC L&R の点数に TOEIC S&W のスコアを 2.5 倍して合算したスコアとする。

※ 上記出願基準(CEFR レベル)は、各英語能力検定実施団体が定める基準による。

(2) 数学

【国際商経学部】

〔数学I、数学II、数学A、数学B(「数列」)、数学C(「ベクトル」)〕

【社会情報科学部】

解答を必ず求める問題(必須問題)と、複数の中から選択して解答を求める問題(選択問題)を組み合わせて出題する。

必須問題：数学I、数学II、数学A、数学B(「数列」)、
数学C(「ベクトル」)

選択問題：数学I、数学II、数学III、数学A、数学B(「数列」)、
数学C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)

※数学III、数学C(「平面上の曲線と複素数平面」)を含まない
問題のみ選択することも可能。

【工学部、理学部】

〔数学 I、数学 II、数学 III、数学 A、数学 B(「数列」)、
数学 C(「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」)〕

(3) 物理

【工学部、理学部】

〔物理基礎、物理〕

(4) 化学

【工学部、理学部】

〔化学基礎、化学〕

(5) 生物

【理学部(生命科学科に限る)】

〔生物基礎、生物〕

(6) 総合問題

【環境人間学部】

英語、数学(数学 I、数学 A)及び国語(古典(「古文」、「漢文」)は除く)に関連する分野から、それぞれ大学入学共通テスト指定解答科目に準ずる範囲で出題する。

(7) 小論文

【看護学部】

日本文資料の読解を含む小論文を出題する。

【大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点一覧】

資料2 【別紙5】

〔表の見方〕 上段:大学入学共通テストの配点、中段:個別学力検査等の配点、下段:合計

教科等			国語	外国語 (※1)	数学	情報	理科	地理歴史・公民	総合問題	小論文	面接	合計	
一般選抜	国際商経学部	経済学コース 経営学コース	前期	200 — 300 200	200 300 500	200 — 500	50 — 50	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	850 600 1450	
			後期	200 — 200 200	200 200 400	200 200 400	50 — 50	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	850 400 1,250	
			グローバルビジネスコース	前期	200 — 400 200	200 200 400	50 — 50	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	850 600 1,450	
			社会情報科学部	前期	200 — 200 400	200 400 700	100 — 100	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	1,000 600 1,600	
			中期	200 — 200 400	200 200 700	300 400 100	100 — 100	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	1,000 600 1,600	
	工学部		前期	100 — 100 200	100 200 300	100 200 300	50 — 50	100 200 300	50 — 50	— — —	— — —	500 500 1,000	
			後期	100 — 100 100	100 — 200	200 — 50	50 — 400	100 300 50	50 — 50	— — —	— — —	600 300 900	
			理学部	中期	100 — 100 300	100 200 300	50 — 50	100 200 300	— — —	— — —	— — —	450 600 1,050	
	環境人間学部 (※2)	前期 (文系型) (※3)	200 — 200	200 — 100	100 — 50	50 — 200	200 — 200	— — 300	— — 300	— — —	— — —	750 300 1,050	
			前期 (理系型) (食環境栄養課程)	100 — 200	200 — 200	200 — 50	50 100	100 100	— 300	— —	— —	750 300 1,050	
			後期 (文系型) (※3)	200 — 200	200 — 100	100 — 50	50 200	200 — 200	— — 300	— — —	— — —	750 — 750	
		後期 (理系型)	100 — 100	200 — 200	200 — 200	50 — 50	100 100	100 100	— 300	— —	— —	750 — 750	
			看護学部	前期	200 — 200	200 — 200	50 — 50	100 100	100 100	— 200	— 200	— —	850 200 1,050
			後期	100 — 100	200 — 200	100 — 100	50 — 50	100 100	100 100	— — —	— 100 100	650 100 750	
学校推薦型選抜	工学部	普通科・理数科等	— — —	200 — 200	200 — 200	50 — 50	200 — 200	— — —	— — —	— — —	— — —	650 — 650	
		工業科等 (※4)	— — —	100 — 100	100 — 100	100 — 100	100 — 100	— — —	— — —	— — —	— ○ —	400 — 400	

※1:大学入学共通テストの外国語のうち「英語(リスニングを含む)」の配点は以下のとおりとする。

【国際商経学部グローバルビジネスコース及び理学部】

リーディングとリスニングの配点比率を1:1とし、リーディング及びリスニングともに100点の合計得点200点満点とする。

【上記以外の入学者選抜】

リーディングとリスニングの配点比率を4:1とし、リーディング100点を160点に、リスニング100点を40点に換算し、合計得点200点満点を各学部等が定める配点に換算する。

※2:指定科目数を超えて受験した場合、第1解答科目を採用する。

※3:環境人間学部文系型の「理科」、「地理歴史・公民」については各科目100点の配点とする。

※4:工学部工業科等学校推薦型選抜

数学①は必須、数学②又は情報から1科目必須、理科は物理基礎又は化学基礎から1科目必須

数学②及び情報を受験した場合、高得点の方の科目を採用する。また、物理基礎及び化学基礎を選択した場合、高得点の方の科目を100点満点として換算する。